2019.10.7

○○中学校　第２学年　　　　社　会　科　通　信

なんでやねん

発行責任者　倉橋　忠

No.２４

2学期中間試験　公民の試験範囲について

(1)　ノート提出について

公民の試験当日に、ノートを提出してください。ノートの左側ページのノートプリントを授業順に並べて貼り付けているか、学習課題を確実に仕上げているか、右側ページの「自分でまとめた内容」や「自分の意見」などを整理しているかを確認・評価します。ノートの評価結果は、評定に「平常点」として組み入れます。

(2)　「なんでやねん」(用語解説編)と『ビジュアル公民』の試験範囲について

「**なんでやねん**」(用語解説編)では、No.９「私たちの消費生活」、No.１０「契約と消費生活」、No.１１「消費者の権利を守るために」、No.１２「消費生活を支える流通」です。「用語解説編」を必ず、よく読んで内容を自分で説明できるようにしておいてください。単語(基本用語・**角ゴシック**で強調した用語)を覚えるだけではなく、本文全体の意味(文脈)を理解することが大切です。

『ビジュアル公民』では、p.９３～p.９９を試験範囲とします。特に、授業中に強調した「給与明細書」や、「消費者の権利」と「消費者の保護」や「悪質商法の例」、さらに「流通の合理化」などは、必ず学習内容を確認しておいて下さい。

(3)　「なんでやねん」の試験範囲について

「**なんでやねん**」では、No.２２「１０年後の自分の家計を考えてみよう」とNo.２３「契約を結ぶと権利と義務が発生する」と、それ以外に「コンビニの経営者になろう」を試験範囲とします。

なお、ノートプリントの一番上に「学習目標」を示しています。必ず読んでおいて下さい。「学習目標」にたどり着けているかどうかを定期試験で評価します。

(4)　社会事象の説明文を書くように求める問題

クレジットカードは便利なものですが、利用する際には注意すべきこともあります。クレジットカードを使って、物を買うときに注意すべきことはどのようなことですか。簡単に説明できるようにしておいて下さい。

(5) 「主体的に学ぶ」（課題作文）に関すること

【作文の課題】あなたは、27歳になっていて、阪神間で一人暮らしをしていると仮定します。ある企業に勤めています。生活費はすべて自分が働いて稼いだお金でやりくりしています。この夏も猛暑が続いています。

そんな年の7月の末に、親友から9月の秋分の日に結婚式を挙げるので、その祝いの宴にぜひ出席して欲しいと招待状が届きました。親友とは中学生の時からの付き合いです。これからも一生付き合っていきたいと思います。

周囲の人に聞くと、宴の会場の食事代などの費用はとても高く、一人2万円はするそうです。お祝い金も用意する必要があります。普段、ラフな服装で暮らしているし、仕事に着ている服装で出席することも出来ませんので、結婚式の祝いの宴に着ていくような服もありません。

職場では10日間の夏休みもあります。職場の人の中には、夏休みに海外旅行に行くと言う人もいます。タレントのライブに出かけたいと言っている人もいます。旅行代などは教養娯楽費です。本やゲーム・ソフトを買ったり、映画を見たりすることなども教養娯楽費です。

また、あなたには、これまでにローンで買ったオーディオなどの支払いで、毎月2万円の返済金(借金を返すお金のこと)があります。生命保険にも加入していて、毎月1万円を銀行口座から引き落として支払っています。それに、預貯金を毎月5万円しています。同じ職場の友達なんかは、老人になった年金暮らしの両親に毎月2万円を仕送りしているそうです。

あなたの収入は、27歳の人の全国平均の月額33万円だとします。こんな時、あなたなら、8月と9月のお金を使う計画をどのようにたてますか(2か月の平均で考えます)。あなたの考える支出の計画を【表1】に金額を入れて、お金の使い道の理由を説明してください。

なお、一人暮らしの27歳の人の平均的な家計は【表2】のようになっています。金額は千円単位で考えてください。(例 住居費 60,000円など)

住居費は、全国平均で34,768円になっていますが、阪神間ではワンルームマンションでも1か月5万円以上はします(トイレ・風呂・エアコンなどが装備されている)。税金と社会保険料などは54,000円だとして考えてください。「家具・家事用品費」と「保健医療費」をあわせて7,000円出費するものとしておきます。結婚式の「お祝い金」は「その他の消費支出」にあてはまります。

【表1】

項目			金額
収入			330,000円
実支出	消費支出	食料	円
		住居	円
		光熱・水道	円
		家具・家事用品	3,000円
		被服および履き物	円
		保健医療	4,000円
		交通・通信	円
		教養娯楽	円
		その他の消費支出	円
	税金、社会保険料など		54,000円
その他(預貯金、借入金返済など)			円

【表2 27歳の単身世帯1か月間の家計】

項目			金額
収入			330,385円
実支出	消費支出	食料	41,933円
		住居	34,768円
		光熱・水道	7,697円
		家具・家事用品	3,267円
		被服および履き物	7,842円
		保健医療	3,828円
		交通・通信	26,989円
		教養娯楽	20,420円
		その他の消費支出	18,160円
	税金、社会保険料など		53,781円
その他(預貯金、借入金返済など)			111,700円